

No.	-																																																												
総合戦略	96-97頁																																																												
① 事業名称	インキュベーション・コワーキング施設整備運営事業																																																												
② 市の予算決算事業名称	インキュベーション施設運営業務																																																												
③ 令和2年度の事業概要・実績(評価対象)	<p>令和2年度事業では、新型コロナウイルス感染症対策のため、新規利用登録の停止や利用者数の制限、更には営業時間短縮などを実施。また、パーティションの設置、コワーキングスペースの席数削減、換気の徹底、消毒液の配置等、感染対策を行った。</p> <p>利用状況については、年度当初の利用状況は停滞したが、緊急事態宣言解除後の6月以降はテレワークニーズの高まり等を背景に改善傾向を示し、令和3年3月末の新規登録者数は1年前と比較して3人増となる170人となった。</p> <p>一方、個室・ブースについては、新型コロナウイルスの影響もあって、年度末にかけて退会が増加し、令和2年度の市内就労者数の増は17名にとどまった。なお、個室に入居していた1社が事業拡大に伴い、令和3年5月に市内にオフィスを開設予定である。</p> <p>セミナーや相談については、令和2年4月以降、Zoomを活用したオンライン相談やオンラインセミナーに切り替えて対応、セミナーの参加者数は延828人、相談者数は延171人となるなど、前年度の実績を大幅に上回った。</p> <p>民間調査会社の調査では、2020年の市内の新設法人数は444社と前年と比較して47社増えており、インキュベーション施設開設が市内の創業者増加に寄与しているものと考えられる。</p>																																																												
④ 交付金充当額(令和2年度)	13,110,580 円 (交付は対象事業費26,221,162円の2分の1)																																																												
⑤ 重要業績評価指標(KPI)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">KPIの名称</th> <th colspan="2">目標値</th> <th colspan="2">実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">本事業に関連して増加した市内就労者数(人)</td> <td colspan="2"></td> <td>(H29年度)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(H30年度末)</td> <td>10 (累計)10</td> <td>(H30年度末)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>(R1年度末)</td> <td>30 (累計)40</td> <td>(R1年度末)</td> <td>32 (累計)34</td> </tr> <tr> <td>終了時 (R2年度末)</td> <td>30 (累計)70</td> <td>現状 (R2年度末)</td> <td>17 (累計)51</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">本事業のインキュベーション・コワーキング施設の利用者数(人)</td> <td colspan="2"></td> <td>(H29年度)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(H30年度末)</td> <td>0 (累計)0</td> <td>(H30年度末)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(R1年度末)</td> <td>28 (累計)28</td> <td>(R1年度末)</td> <td>137 (累計)137</td> </tr> <tr> <td>終了時 (R2年度末)</td> <td>4 (累計)32</td> <td>現状 (R1年度末)</td> <td>33 (累計)170</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="4">本事業における創業セミナー・交流セミナー等の参加者数(人)</td> <td colspan="2"></td> <td>(H29年度)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(H30年度末)</td> <td>40 (累計)40</td> <td>(H30年度末)</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>(R1年度末)</td> <td>40 (累計)80</td> <td>(R1年度末)</td> <td>277 (累計)445</td> </tr> <tr> <td>終了時 (R2年度末)</td> <td>40 (累計)120</td> <td>現状 (R1年度末)</td> <td>828 (累計)1,273</td> </tr> </tbody> </table>	KPIの名称		目標値		実績値		本事業に関連して増加した市内就労者数(人)				(H29年度)	0	(H30年度末)	10 (累計)10	(H30年度末)	2	(R1年度末)	30 (累計)40	(R1年度末)	32 (累計)34	終了時 (R2年度末)	30 (累計)70	現状 (R2年度末)	17 (累計)51	本事業のインキュベーション・コワーキング施設の利用者数(人)				(H29年度)	0	(H30年度末)	0 (累計)0	(H30年度末)	0	(R1年度末)	28 (累計)28	(R1年度末)	137 (累計)137	終了時 (R2年度末)	4 (累計)32	現状 (R1年度末)	33 (累計)170	本事業における創業セミナー・交流セミナー等の参加者数(人)				(H29年度)	0	(H30年度末)	40 (累計)40	(H30年度末)	168	(R1年度末)	40 (累計)80	(R1年度末)	277 (累計)445	終了時 (R2年度末)	40 (累計)120	現状 (R1年度末)	828 (累計)1,273
KPIの名称		目標値		実績値																																																									
本事業に関連して増加した市内就労者数(人)				(H29年度)	0																																																								
		(H30年度末)	10 (累計)10	(H30年度末)	2																																																								
		(R1年度末)	30 (累計)40	(R1年度末)	32 (累計)34																																																								
		終了時 (R2年度末)	30 (累計)70	現状 (R2年度末)	17 (累計)51																																																								
本事業のインキュベーション・コワーキング施設の利用者数(人)				(H29年度)	0																																																								
		(H30年度末)	0 (累計)0	(H30年度末)	0																																																								
		(R1年度末)	28 (累計)28	(R1年度末)	137 (累計)137																																																								
		終了時 (R2年度末)	4 (累計)32	現状 (R1年度末)	33 (累計)170																																																								
本事業における創業セミナー・交流セミナー等の参加者数(人)				(H29年度)	0																																																								
		(H30年度末)	40 (累計)40	(H30年度末)	168																																																								
		(R1年度末)	40 (累計)80	(R1年度末)	277 (累計)445																																																								
		終了時 (R2年度末)	40 (累計)120	現状 (R1年度末)	828 (累計)1,273																																																								
⑥ その他のデータ																																																													
⑦ 事業効果	<p>1 地方創生に非常に効果的であった</p> <p>② 地方創生に相当程度効果があった</p> <p>3 地方創生に効果があった</p> <p>4 地方創生に効果がなかった</p> <p>(注) 選択肢の内容は、内閣府がこれまで指定しているものです。</p>																																																												
⑧ 有識者懇談会での意見	<p>1 総合戦略のKPI達成に有効であった</p> <p>2 総合戦略のKPI達成に有効であったとは言えない</p> <p>(自由意見)</p> <p>(注) 懇談会に出席される皆様から意見を頂戴したい部分です。</p> <p>(注) 選択肢の内容は、内閣府がこれまで指定しているものです。</p>																																																												
⑨ 令和3年度の状況	<p>1 事業の継続(計画どおりに事業を継続する(または、概ね同内容で継続する))</p> <p>② 事業の発展(事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる)</p> <p>3 事業の改善(事業の効果が不十分であったことから見直し(改善)を行う(または、行った))</p> <p>4 事業の縮小</p> <p>5 事業の中止(継続的な事業実施を予定していたが中止する(または、した))</p> <p>6 事業の終了(当初予定どおり事業を終了する(または、した))</p> <p>【説明】 交付金の交付は、令和2年度で終了したものの、市単独事業として引き続き事業を実施する。</p>																																																												
⑩ 令和3年度の実績・予定	<p>令和3年度事業では、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策のため、Zoomを活用したオンライン相談やオンラインセミナーを継続的に実施。</p> <p>相談体制については、事業者のIT化を支援するため、新たにITの専門家を月2回程度配置。</p> <p>このほか、クラウドソーシングや動画作成、事業承継に関する連続講座を新たに開催するとともに、ビジネスプランコンテストの開催も予定しており、創業機運の醸成及び起業家の支援育成を図っていくための施策をさらに強化していく。</p>																																																												

No.	-								
総合戦略	96-97頁								
事業名称	インキュベーション・コワーキング施設整備運営事業								
⑪ 平成30年度事業と令和元年度事業の相違点(交付金充当)	<p>平成30年度事業は、平成31年4月1日の施設オープンに向け、施設の整備、運用形態、サービス内容、利用方法等の構築、ホームページ制作、備品調達を行ったほか、施設周知、創業機運醸成のためのセミナーを3回実施した。</p> <p>令和元年度事業では平成31年4月1日に施設がオープンしたことから、施設の維持、管理、運営、インキュベーションマネージャーによる創業支援、セミナー、交流イベントなどを実施している。</p> <p>このため、令和元年度は、本事業における就労者数及びコワーキングスペース利用者数が増加する見込みである。</p> <p>※ 令和元年度事業が、平成30年度事業と比べて目標、効果、特徴等に、どのような違いがあるか。</p>								
⑫ 令和元年度事業と令和2年度事業の相違点(交付金充当)	<p>令和2年度事業では、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月～6月については、新規での利用登録を停止するとともに、利用者数を制限した。また、パーティションの設置、コワーキングスペースの席数削減、換気の徹底、消毒液の配置等、感染対策を行っている。利用状況については、年度当初の利用状況は停滞したが、6月以降は改善しており、新規登録者数は増加している。</p> <p>セミナーや相談については、令和2年4月以降、Zoomを活用したオンライン相談やオンラインセミナーに切り替えて実施したことで、参加者数、相談者数は増加しており、本施設を知っていただく良い機会となっている。</p> <p>※ 令和2年度事業が、令和元年度事業と比べて目標、効果、特徴等に、どのような違いがあるか。</p>								
⑬ 令和2年度事業と令和3年度事業の相違点(市単独事業)	<p>令和3年度事業では、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策のため、Zoomを活用したオンライン相談やオンラインセミナーを継続的に実施。4月は事業再構築補助金のセミナーを開催し、当日参加できなかった方のためにYouTubeで動画を配信している。</p> <p>相談体制については、インキュベーションマネージャーを月10日以上配置するほか、事業者のIT化を支援するため、ITの専門家を新たに月2回程度配置。</p> <p>このほか、クラウドソーシングや動画作成、事業承継に関する連続講座を新たに開催するとともに、ビジネスプランコンテストの実施も予定しており、創業機運の醸成及び起業家の支援育成を図っていくための施策をさらに強化していく。</p> <p>施設開設から2年が経過し、インキュベーションスペース(個室、ブース)を卒業する事業者も複数で、ことから、本年度は令和2年度に創設したインキュベーション施設卒業企業支援補助金を活用し、1社でも多くの事業者が市内にオフィスを構築、継続的に事業が行えるよう支援していく。</p>								
⑭ 自立化の見込み(注) 選択肢の内容は、内閣府がこれまで指定しているものです。	<table border="1"> <tr> <td>① 見込みを上回って自主財源等確保</td> <td>3 見込みを下回って自主財源等確保</td> </tr> <tr> <td>2 見込みどおり自主財源等確保</td> <td>4 自主財源等確保の巨額はたっていない</td> </tr> </table> <p>【理由】想定を上回る方に施設を利用いただいております、収入も見込みを上回っている。</p> <p>【課題・解決策】</p>	① 見込みを上回って自主財源等確保	3 見込みを下回って自主財源等確保	2 見込みどおり自主財源等確保	4 自主財源等確保の巨額はたっていない				
① 見込みを上回って自主財源等確保	3 見込みを下回って自主財源等確保								
2 見込みどおり自主財源等確保	4 自主財源等確保の巨額はたっていない								
⑮ 事例の成功要因(注) 選択肢の内容は、内閣府がこれまで指定しているものです。	<table border="1"> <tr> <td>1 魅力的な地域資源の活用</td> <td>5 政策間連携の充実</td> </tr> <tr> <td>2 高い自立性の確保</td> <td>6 推進力のある事業主体の形成</td> </tr> <tr> <td>③ 官民協働の充実</td> <td>7 適切な地方創生人材の確保</td> </tr> <tr> <td>4 地域間連携の充実</td> <td>8 その他( )</td> </tr> </table> <p>【実施した工夫・特徴】 インキュベーション・コワーキング施設の運営についてノウハウを有する民間事業者者に委託することで、art with business(アートとビジネスのマッチング)という行政にはなかった視点で施設を運営している。</p>	1 魅力的な地域資源の活用	5 政策間連携の充実	2 高い自立性の確保	6 推進力のある事業主体の形成	③ 官民協働の充実	7 適切な地方創生人材の確保	4 地域間連携の充実	8 その他( )
1 魅力的な地域資源の活用	5 政策間連携の充実								
2 高い自立性の確保	6 推進力のある事業主体の形成								
③ 官民協働の充実	7 適切な地方創生人材の確保								
4 地域間連携の充実	8 その他( )								
⑯ 新型コロナウイルス感染症の影響(注) 選択肢の内容は、内閣府がこれまで指定しているものです。	<table border="1"> <tr> <td>1 影響が大きく事業継続が困難</td> <td>4 影響はあるが計画どおり事業継続可能の影響</td> </tr> <tr> <td>2 影響が大きく計画・目標値を見直す必要がある</td> <td>5 影響は小さい又は無い</td> </tr> <tr> <td>3 影響がありKPI目標等の達成が困難</td> <td></td> </tr> </table> <p>【令和元年度の影響… 4】</p> <p>&lt;具体的な内容&gt; 令和2年2～3月にかけて、セミナー、イベントが中止となった。</p> <p>【令和2年度の影響… 4】</p> <p>&lt;具体的な内容&gt; 緊急事態宣言中は、新規登録や利用者数を制限したほか、営業時間短縮も実施した。一方、オンライン相談やオンラインセミナーを開催し、想定を上回る方から利用いただいております、施設の利用登録者数も増加した。</p> <p>【令和3年度の影響… 4】</p> <p>&lt;具体的な内容&gt; Zoomを活用したオンライン相談やセミナーを継続して実施。また、ソーシャルディスタンス確保のため、席数を削減。一方、コロナ禍の影響を受け、個室・ブース利用者の退会が増えている。</p>	1 影響が大きく事業継続が困難	4 影響はあるが計画どおり事業継続可能の影響	2 影響が大きく計画・目標値を見直す必要がある	5 影響は小さい又は無い	3 影響がありKPI目標等の達成が困難			
1 影響が大きく事業継続が困難	4 影響はあるが計画どおり事業継続可能の影響								
2 影響が大きく計画・目標値を見直す必要がある	5 影響は小さい又は無い								
3 影響がありKPI目標等の達成が困難									
⑰ 新型コロナウイルス感染症への対策や支援としての寄与	<table border="1"> <tr> <td>① 寄与している</td> <td>3 わからない</td> </tr> <tr> <td>2 寄与していない</td> <td></td> </tr> </table> <p>&lt;具体的な内容&gt; テレワーク支援、オンラインによる中小企業支援</p>	① 寄与している	3 わからない	2 寄与していない					
① 寄与している	3 わからない								
2 寄与していない									